

科目名	資料組織演習
科目分類	社会情報学部-司書課程
担当教員名	富田 美樹子
ローマ字	Tomita Mikiko

1. ねらい

求める資料・情報への的確なアクセス・検索には、主題の把握と資料の書誌的識別が必要である。また今日の情報化社会において、資料・情報の適切な組織化は、情報提供・発信の基盤である。本科目では、資料組織化の基本である目録法と分類法を、数多くの演習を通して学習することで、ツールの構成と利用法を理解し、図書館資料の組織化業務の基礎を習得する。あわせて、集中目録作業や書誌ユーティリティの進展に対する理解を深める。

2. 内容

<前期：目録法>

- ①『日本目録規則（NCR）』の構成・使用法、ISBD区切り記号法
- ② 記述の範囲・書誌的事項・記述の情報源・標目の役割・記述ユニットカードの様式
- ③ 記録の方法：タイトル・責任表示・版・出版・形態・シリーズ・注記・標準番号・標目指示
- ④ 目録演習：和図書を中心に行う、OPACについても理解する

<後期：分類法>

- ①『日本十進分類法（NDC）』の構成・体系・記号法
- ② NDCの補助表：形式・地理・言語・言語共通・文学共通の各区分
- ③ 分類作業の手順、分類規程
- ④ 分類演習：和図書を中心に行う
- ⑤ 件名作業、図書記号等の理解

3. 評価

出席状況及び授業態度（レポート等）4割、ペーパーテスト6割で評価を行い、60点以上を合格とする。

4. 教科書・推薦書（著者名・書名・出版社名）

【教科書】吉田憲一編『資料組織演習』（JLA図書館情報学テキストシリーズⅡ；10）日本図書館協会（2回目の授業までに購入しておくこと）